

総合診療誌「JIM」 第12巻 総目次

2002年 第1号～第12号

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集〕症例から学ぶクリニカル・ルール クリニカル・ルール(診療上の原則)の意義	(1)
福井 次矢	8
海外旅行後の発熱が1カ月以上診断のつか なかった32歳男性	10
北守 茂	
全身倦怠感と四肢のだるさが続いた58歳男性	14
川畑 秀伸・山本 和利	
前立腺肥大症の術後, 便秘が増悪した72歳男 性	19
正田 良介・大和 滋	
心窩部痛で転院を重ねた46歳女性	24
長崎 裕・本郷 道夫	
咳が1カ月以上続き, 全身倦怠感と発熱を伴 ってきた22歳男性	28
鄭 東孝	
微熱の後, 突然胸痛が出現した48歳女性	32
駒瀬 裕子・中村 俊夫	
喘息を心配して救急外来を受診した76歳男性	36
鈴木 富雄	
抗生物質処方後も関節痛が持続した25歳男性	41
宇野 嘉弘・森田 浩之・石塚 達夫	
10年以上続く腰痛を訴えて来院した46歳女性	44
野村 英樹・小泉 順二	
発熱と咽頭痛が著明で入院に至った24歳女性	49
山本 浩司	
SAHの不安を持つ片頭痛の46歳女性	52
今村 一彰・村上 泰昭	
堀江 宇志・福本 陽平	
一過性のめまいを2週間繰り返した47歳男性	56
木川 和彦・谷口 純一	
〔特集〕外来診療実習・研修の心得	(2)
外来診療教育の必要性—病棟研修と外来研修	104
木村 琢磨・松村 真司	
外来診療におけるコモン・プロブレム	108
白石 由里	
外来診療における医療面接と身体診察	112
竹村 洋典	
外来診療で便利な検査	116
石田 博	
外来診療におけるチームアプローチ	121
石川 晋介	
外来診療のための臨床的推論のしかた	124
新保 卓郎	
外来診療での実践EBM	128
吉村 学・古賀 義規	

Generalistにとっての他科外来研修	北西 史直	132
〈卒前・卒後における外来診療教育〉		
外来診療教育のためのノウハウ	山中 克郎	136
佐賀医科大学における取り組み	小田 康友・小泉 俊三	140
国立病院東京医療センターにおける取り組み	伊藤 澄信	144
外来小児科学会の取り組み	石戸谷尚子	148
PCFMネットの取り組み	内山富士雄	152
〔特集〕痴呆患者と患者家族—今日からで きる支援を考える	(3)	
Editorial/痴呆患者と患者家族を前にした時	大生 定義	200
治療可能な痴呆を見逃さない	内山富士雄	202
痴呆患者の精神世界を了解する	田邊 敬貴	208
痴呆の予後に影響を与える要因	日高 真・水上 勝義・朝田 隆	213
痴呆患者と患者家族を支えるチームワーク	押川真喜子	216
中核症状・周辺症状に対する治療の効果	小松本 悟	220
急激な症状悪化にどう対処するか: 問題行動 の救急	池田 正行	224
痴呆の末期をどう判断するか	大生 定義	227
痴呆患者の経管栄養についての臨床的意義	大西 基喜	230
痴呆と介護保険	田坂 佳千	234
痴呆をめぐるソーシャルワーカーの役割—事 例検討を通して考える	大橋 剛	239
痴呆と法律問題	岡村 親宜・内藤真理子	243
痴呆介護をめぐる政策とその展望	田中 宏之	246
〔特集〕最新・感染症事情	(4)	
感染症法の施行状況と今後の課題	中谷比呂樹	296
1類感染症とプライマリ・ケア	大石 和徳	303
2類感染症とプライマリ・ケア	鈴木 貴博・松岡 康夫	307
3類感染症とプライマリ・ケア	相楽 裕子	313
4類感染症とプライマリ・ケア	磯沼 弘・吉田 靖志・大嶋 弘子	317

感染症情報の入手方法

田中 毅・岡部 信彦	325
牛肉とO157	328
ホタルイカと寄生虫	331
カキとNorwalk-like viruses(NLV)	
福田 美和・杉山 明・中山 治	334
〔特集〕プライマリ・ケアで役立つ整形外科的診療	(5)
PCにおける整形外科的プロブレム	
桜井 隆	392
〔PC医ができる整形外科的診療〕	
頸椎・胸椎	渡邊 英明 395
肩・胸郭	坪田 邦男 399
肘・手	徳重 潤一 403
腰椎・骨盤	土居 建次 407
股関節	永谷 正一 411
膝・足	鈴木 正弘 415
〔小児の整形外科〕	
足の変形	加藤 哲也 419
筋性斜頸	篠原 裕治 424
スポーツ外傷	吉川 一郎 427
成長痛	片田 重彦 431
脊椎病変の手術適応	
高橋 雅人・里見 和彦	434
筋・骨格系プロブレムに関する米国のプライマリ・ケア卒後研修	村井 三哉 437
〔特集〕保険診療の心得	(6)
医療保険の意義と歴史	広井 良典 488
医療保険の仕組み―保険医とは何か	
天瀬 文彦・青柳 俊	494
診療報酬の支払い方法―DRG/PPS	
寺崎 仁	499
保険診療の立場からみた望ましい診療録―変わりゆく診療録のあり方	岩崎 榮 507
いわゆるレセプトと審査の仕組み	
大西 正利	512
保険医療費担当規則―必ず知っておいて欲しい10の常識	竹内 實 522
診療行為が正しく保険に反映されるために―請求できる各種指導管理料	吉本 正博 527
社会的共通資本としての医療	宇沢 弘文 536
〔特集〕意識障害への迅速な対応	(7)
意識障害の病態	
黒島 研美・菊地 誠志・森若 文雄	600
意識障害の評価と診察法	
村井麻衣子・高木 誠	604
脳血管障害による意識障害への対応	
宮下 史生・橋本洋一郎	610
脳外科疾患による意識障害への対応	
福田 充宏・熊田 恵介	
大川 元久・平野 一宏	615

精神障害による意識障害あるいは意識障害様の状態への対応

八田耕太郎	621
代謝・内分泌疾患による意識障害への対応	
林 寛之	625
心・大血管疾患による意識障害への対応	
鈴木 昌・堀 進悟	629
呼吸器疾患による意識障害への対応	
東海林哲郎・笹岡 彰一	633
感染症による意識障害への対応	五味 晴美 637
中毒による意識障害への対応	菊野 隆明 642
電解質異常による意識障害への対応	
太田 昌宏	647
小児の意識障害への対応	
石橋 紳作・市川光太郎	650
産婦の意識障害への対応	栗下 昌弘 653
〔特集〕チーム医療を実践する	(8)
医療・介護・福祉連携時代の“チーム医療”	
鈴木 篤	712
チーム医療における看護師の役割	
岡谷 恵子	716
チーム医療における栄養士・管理栄養士の役割	
河合 洋見	720
チーム医療における理学療法士の役割	
鈴木 重行・平野 伸幸	723
チーム医療における作業療法士の役割	
杉原 素子	727
チーム医療における言語聴覚士の役割	
藤田 郁代	731
チーム医療における視能訓練士の役割	
内田 冴子	735
チーム医療における義肢装具士の役割	
田沢 泰弘	738
チーム医療における臨床工学技士の役割	
川崎 忠行	741
チーム医療における精神保健福祉士の役割	
門屋 充郎	745
チーム医療におけるソーシャルワーカーの役割	
高田 玲子	749
チーム医療における臨床心理士の役割	
佐藤 忠司	753
チーム医療における診療情報管理士の役割	
霞堂 直史	756
医療保険制度とコメディカル	井手 義雄 760
〔特集〕症例が明かす腹痛診療のコツ	(9)
腹痛診療のストラテジーと最近の動向	
小泉 俊三	816
長年通院している心気症的な77歳女性の心窩部痛	木戸 友幸 818
認知療法・読書療法が奏効した35歳女性	
前沢 政次	820
SLEの治療中、腹痛・嘔気・頻尿が出現した	

28歳女性	近藤 正宏・他	823
悪心を伴う上腹部痛が急に出現した78歳女性	正田 浩之・他	826
腹痛・貧血を呈した鉛精錬工場勤務の20歳と21歳の男性	松村 理司	828
左下腹部に突然激しい疼痛を覚え、血性の下痢をきたした68歳男性	内田 善仁・他	832
繰り返した腹痛と大量腹水が認められた76歳女性	太田 智行	836
見落としがちな重症疾患—頻回の嘔吐後に出現した上腹部痛・胸痛	花香 美穂・他	840
心窩部痛・全身倦怠感・腰痛・鼻出血を訴えて外来を受診した60歳女性	貞森 直樹	843
増強する下腹部痛のため入院となった20歳女性	辻 靖・他	846
下痢・腹痛を主訴として入院となった69歳女性	川村 亮機	849
下腹部痛を訴えた未婚の21歳女性	土谷 茂樹	852
【特集】いつ専門医にコンサルトするか—心血管疾患の場合		(10)
コンサルテーションにおけるエチケット	福井 次矢	912
【身体所見編】		
心雑音	伊賀 幹二	916
異常心音	沢山 俊民	920
【検査異常編】		
胸部単純X線写真の異常	坂東 興・東 将浩	925
心電図の異常—波形異常	高田 康信・因田 恭也 平井 真理・室原 豊明	930
心電図の異常—不整脈	生天目安英・山科 章	936
心エコーの異常	穂積 健之・吉川 純一	944
【病態編】		
うっ血性心不全	胡内 一郎・服部 隆一	948
無症候性心房細動	萩原 誠久・網代 洋一 長崎 陽子・笠貫 宏	952
急性心筋梗塞症のファーストエイド	齊藤 秀典・鈴木 知己・平盛 勝彦	957
高血圧—とくに24時間血圧モニターの適応を中心に	吉村 章・荻尾 七臣・島田 和幸	962
【特集】抗菌薬の特徴と使い方のコツ		(11)
各種感染症に対する初期治療薬の選択はいかにあるべきか	古川 恵一	1006
ペニシリン系薬	小林 芳夫	1013
経口セファロスポリン系薬	山口 禎夫・花木 秀明・砂川 慶介	1016

注射用セフェム系薬	青木 泰子	1020
カルバペネム系薬/ペネム系薬	小林 芳夫	1024
モノバクタム系薬	青木 泰子	1026
アミノグリコシド系薬	和田 光一	1029
マクロライド系薬	岩田 敏	1032
テトラサイクリン系薬	菅沼 明彦	1036
ポリペプチド系薬	草野 展周	1040
キノロン系薬	二木 芳人	1043
【トビックス】		
後発医薬品	佐藤 淳子	1047
抗真菌薬		
川村 純生・宮崎 義継・河野 茂		1052
抗ウイルス薬	伊藤 澄信	1057
【特集】Generalistに必要な皮膚科の知識		(12)
皮膚所見の診方・書き方の基本	海老原 全	1102
接触皮膚炎	小林誠一郎	1105
アトピー性皮膚炎	松村 都江	1108
脂漏性皮膚炎	畑 康樹	1112
乾皮症・皮脂欠乏性湿疹	和泉 達也	1116
帯状疱疹・単純ヘルペス	高橋 慎一	1119
足白癬	繁益 弘志	1123
蜂窩織炎	大畑 恵之	1126
蕁麻疹	谷川 瑛子	1129
薬疹	寺木 祐一	1132
褥瘡	杉 俊之	1135
潰瘍・熱傷(切・挫創を含む)	福田 知雄	1138
PCにおける皮膚血管炎	陳 科榮	1142
皮膚腫瘍(よくみられるものと悪性腫瘍)	石河 晃	1147
【総合外来】		
在宅患者における膀胱癌疼痛に対する治療	奥井 識仁	63(1)
Common diseaseとしての下肢静脈瘤	竹中 裕昭	169(2)
市中肺炎を疑う症例がニューキノロン系抗菌薬で軽快しても結核を鑑別する	木村 琢磨・米丸 亮 川城 丈夫・青木 誠	550(6)
“耳に虫が入った”時の初期対応と注意点	加藤 博之・瀧 健治・井之口 昭	768(8)
高アルカリフォスファターゼ血症の鑑別診断—骨Paget病の1例	矢部 正浩・他	858(9)
【JIM Report】		
知られていない第三の“栄養不良”	藤村 聡・高岸 壽美・福井 次矢	66(1)
研修医・医学生向けの“在宅医療セミナー”開催のお知らせ	今村 貴樹・松岡 角英・金井 弘平	266(3)
米国におけるFaculty Developmentの現状—シアトル・ワシントン大学のTeaching Scholarship Program	大蔵 暢	340(4)

医学生・研修医によるLife Supportワークシ ヨップ	久保 彩子 664(7)
医療現場における心理カウンセリング	
駿地真由美・藤村 聡・福井 次矢 786(8)	
「痴呆患者の経管栄養についての臨床的意義」 についての考察—「大西論文」を補足する	今村 貴樹・他 862(9)
〔漢方的発想を生かした治療学〕	
高齢者医療と漢方 岩崎 鋼・丁 宗鐵 69(1)	
皮膚科疾患 杜 一原・丁 宗鐵 159(2)	
漢方的発想による血液学 増尾 茂 263(3)	
耳鼻咽喉科疾患 佃 守 355(4)	
心療内科の疾患 宮坂菜穂子 447(5)	
運動器疾患と漢方 春山 克郎 557(6)	
眼科疾患 日比野久美子 669(7)	
小児科疾患 田口眞寿美・丁 宗鐵 783(8)	
精神科疾患と漢方 沖本 啓治 869(9)	
外科疾患と漢方 杉山 貢 973(10)	
未病の治療学 丁 宗鐵 1071(11)	
〔かかりつけ医のための家庭医療学〕	
カルテ開示に耐えうる診療録 藤崎 和彦 73(1)	
家庭医療のための臨床的推論(Clinical Reason- ing) 伴 信太郎 163(2)	
家庭医療におけるEBM 名郷 直樹 257(3)	
日常病とはどんな病気か 山田 隆司 347(4)	
日常病の継続的な診療のしかた 藤沼 康樹 453(5)	
Somatizationへのアプローチ 津田 司 563(6)	
予防接種のしかた・学校健診のしかた 田坂 佳千 677(7)	
乳幼児健診・成人病健診のしかた 葛西 龍樹 775(8)	
集団に向けた健康教育の運営法—健康教育か ら健康学習へ 石川 雄一 875(9)	
禁煙カウンセリング 中村 正和 979(10)	
家族指向のケア(1)—家族指向のケアとは 松下 明 1077(11)	
家族指向のケア(2)—日々の診療で行われる 家族指向のケア(家族ライフサイクルを中 心に) 松下 明 1161(12)	
〔“なぜ診断できないか”を科学する〕	
前医の言う「抗生物質が効かない」とは 江村 正 60(1)	
どうやって膠原病を否定するか 江村 正 167(2)	
細菌感染症とウイルス感染症の違いは？ 江村 正 255(3)	
“黄色ブドウ球菌性”“心内膜炎”に強くなれ 江村 正 345(4)	
なぜ私が“骨シンチ”をやれと言うのか 江村 正 451(5)	
結核は“何でもあり” 江村 正 561(6)	
診断の難しい悪性リンパ腫について 江村 正 675(7)	

血球貪食症候群について 江村 正 773(8)	
アルコール関連問題に強くなれ 江村 正 873(9)	
片麻痺を伴う意識障害と頭部CT 江村 正 977(10)	
どんな時でも薬剤性(医原性)を疑え 江村 正 1075(11)	
既に広がった癌 江村 正 1159(12)	
〔地域・家庭医療学実践記〕	
プロローグ—土台づくりに3年 涌波 満 62(1)	
家庭医はコミュニティリソースのコーディネ ータだ 涌波 満 168(2)	
標榜科目—家庭医は診療科目にとらわれない 涌波 満 256(3)	
家庭医と小児科医の違いってなに？ 涌波 満 346(4)	
地味な(?)家庭医療学の専門性 涌波 満 452(5)	
地域のニードが家庭医療の専門性を育む 涌波 満 562(6)	
家庭医の“家庭”の意味 涌波 満 676(7)	
少ないチャンスをものにする！ 涌波 満 774(8)	
コンサルテーションは家庭医診療のかなめ 涌波 満 874(9)	
女性をしっかりと診る 涌波 満 978(10)	
心療内科という標榜 涌波 満 1076(11)	
在宅医療と介護保険 涌波 満 1160(12)	
〔プライマリ・ケア医のための「みみ・はな・のど」〕	
「鼻アレルギー診療ガイドライン」にそった花 粉症の薬物治療のすすめ 藤村 聡 252(3)	
小児のアレルギー性鼻炎診療のコツ 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 338(4)	
嗅覚の障害 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 444(5)	
耳鳴 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 553(6)	
“乗り物酔い”(動揺病)の相談にどう答えるか 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 662(7)	
いびきと睡眠時無呼吸症候群(閉塞型)—診断 編 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 770(8)	
いびきと睡眠時無呼吸症候群(閉塞型)—治療 編 藤村 聡・他 864(9)	
鼻出血への対応 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 969(10)	
航空機搭乗中に生じる耳の痛み(航空性中耳炎) —原因と対処法 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 1068(11)	
耳の痛みを伴わない耳漏に注意—慢性中耳炎 (穿孔性中耳炎) 藤村 聡・伊藤 壽一・福井 次矢 1156(12)	
〔研修医読本 臨床の秘伝・奥義を学ぶ〕	
急激に発症する筋痛、発熱、強い炎症反応が みられたらリウマチ性多発筋痛症を念頭に おく 高山 吉弘 78(1)	
頭部CTを過信するなかれ 清水 幸夫 172(2)	

急性腹症を呈した女性ではクラミジア感染症を疑う 柚友 由美 268(3)

〔レジデント Case Conference〕

悪寒戦慄を伴った発熱が4週間持続した63歳男性

仲里 信彦・稲留さおり・荒田 仁
瑞慶覧 元・徳田 安春・宮城征四郎 80(1)
歩行困難を主訴に来院し、突然の意識障害と低酸素血症を呈した65歳男性

仲里 信彦・瑞慶覧 元・荒田 仁
稲留さおり・徳田 安春・宮城征四郎 270(3)
持続する悪心・嘔吐を伴う腹痛を主訴に来院した60歳男性 仲里 信彦・小嶋 一
林 美希・徳田 安春・宮城征四郎 458(5)
気分不良と嘔吐を主訴に来院し、腎機能低下を呈した67歳男性

仲里 信彦・宮里 賢・町塚 聖子
豊田麻里子・徳田 安春・宮城征四郎 686(7)
3週間持続する背部痛を主訴に来院した70歳男性 仲里 信彦・他 888(9)

大量服薬による意識障害にて来院し、低血圧が持続した51歳女性 仲里 信彦
知念 健司・館脇 正充・上田 茂之
河原崎宏雄・徳田 安春・宮城征四郎 1082(11)

〔聖路加国際病院 Terminal Care Conference〕

強靱な精神力で最後まで積極的な治療を望んだ形質細胞性白血病の57歳男性 佐久間一穂・他 175(2)

院内シンポジウム/当院における癌告知のあり方を考える(前編)

丸山 正隆・佐藤 孝道・大東 誠司
蝶名林直彦・福井準之助・佐久間一穂
細谷 亮太・西田知佳子・伊達 暢子
関口 建次・狩野 光伸・古川 恵一
日野原重明・櫻井 健司・岡田 定 359(4)

院内シンポジウム/当院における癌告知のあり方を考える(後編)

丸山 正隆・佐藤 孝道・大東 誠司
蝶名林直彦・福井準之助・佐久間一穂
細谷 亮太・西田知佳子・伊達 暢子
関口 建次・狩野 光伸・古川 恵一
日野原重明・櫻井 健司・岡田 定 461(5)

適切なギア・チェンジにより小児病棟で充実した終末期を送ったユーイング肉腫の9歳男児 岡田 定・他 569(6)

疼痛コントロールが困難であった進行性脾臓の59歳男性 岡田 定・他 790(8)

コントロール困難なせん妄を認める骨髄腫と進行期肺癌の67歳男性

宮下 弓・田中まゆみ・蝶名林直彦
佐藤 潤一・西田知佳子・上野まき子

金子 美恵・塩川 満・岡田美賀子
大高 正裕・池田 真人・日野原重明
那須 英紀・児玉 知之・岡田 定 985(10)
自宅での受け入れが困難な進行期卵巣癌の73歳女性

真島 洋子・佐藤 孝道・中村 清吾
河野 綾・渡辺 浩二・栗下 昌弘
仲野真由美・櫻井 健司・藤浪まり子
西田知佳子・加藤 佳子・岡田 定 1167(12)

〔外来で見逃された症例 あなたの診断は?〕

急性の便秘で受診し微熱と腹部膨満を認めた老人 瀧澤美代子・生坂 政臣 5(1)
手回内回外運動障害を認めたためまい患者 瀧澤美代子・生坂 政臣 101(2)

左右差のある下腿のむくみで受診した高齢者 渡邊 京子・清水 裕美・生坂 政臣 197(3)
顔・手足のむくみと四肢関節痛で来院した中年女性 渡邊 京子・生坂 政臣 293(4)

下顎のしびれを訴える若い男性 石井 敦・生坂 政臣 389(5)
強い口臭を伴う伝染性単核球症の18歳女性 瀧澤美代子・生坂 政臣 485(6)

激しい右季肋部痛を訴える酒臭い中年男性 瀧澤美代子・生坂 政臣 597(7)
Low grade feverが続いた感冒・上気道炎 村上不二夫・他 741(8)

右季肋部痛を訴えた再生不良性貧血を有する13歳男児 村上不二夫 813(9)
健診で異常を指摘された42歳女性 村上不二夫 909(10)

〔JIM臨床画像コレクション〕

発展途上国における甲状腺腫 高岸 壽美・藤村 聡 84(1)
“幻の病” 象皮症(Elephantiasis) 高岸 壽美・藤村 聡 184(2)
日常診療に役立つ胸部聴診法

木村 琢磨・米丸 亮
白井 哲・川城 丈夫 274(3)
Emperipoleosis 酒見 英太
谷口 洋貴・井関 太美 372(4)

舌扁桃炎に続発した末梢性舌下神経障害による半側舌萎縮 酒見 英太・谷口 洋貴・井関 太美 468(5)
肺アスペルギローマ

木村 琢磨・米丸 亮・川城 丈夫 580(6)
大葉性肺炎像を呈した非定型抗酸菌症 木村 琢磨・米丸 亮・川城 丈夫 690(7)
プライマリ・ケアの臨床現場で可能な睡眠時

無呼吸症候群の検査 藤村 聡 798(8)
癌細胞の骨髄転移 貞森 直樹 892(9)
急性偽性腸閉塞症 木村 琢磨・青木 誠 1086(11)

気腫性腎盂腎炎 中村 明澄・木村 琢磨
下田 泰彦・青木 誠1176(12)

[Correspondence]

「外来で見逃された症例・41/手回内回外運動
障害を認めたためまい患者」について
福武 敏夫/生坂 政臣 788(8)
[エシックス・ケース・カンファレンス]
細菌性肺炎を併発した進行期肺癌の70代女性
浅井 篤・他 879(9)

[New Books]

『糖尿病と心機能障害』 原納 優 35(1)
〈総合診療ブックス〉『糖尿病患者を外来で上
手にみるための21のルール』 川本 龍一 61(1)
〈総合診療ブックス〉『高齢者の外来診療で失
敗しないための21の戒め』 和座 一弘 67(1)
『糖尿病のマネージメント—チームアプローチ
と療養指導の実践』(第3版) 齊藤 寿一 83(1)
『質的研究実践ガイド—保健・医療サービス
向上のために』 田久 浩志 127(2)
『糖尿病と心機能障害』 豊田 隆謙 147(2)
〈総合診療ブックス〉『高齢者の外来診療で失
敗しないための21の戒め』 今井 正信 151(2)
『臨床指導医ガイド』 西山信一郎 155(2)
〈総合診療ブックス〉『高齢者の外来診療で失
敗しないための21の戒め』 水戸部秀利 215(3)
『糖尿病と心機能障害』 島本 和明 226(3)
『プラクティカルコロノスコピー』 多田 正大 260(3)
『ガイドラインをふまえた成人市中肺炎診療
の実際』 河野 修興 267(3)
『臨床のためのQOL評価ハンドブック』 高久 史磨 358(4)
〈総合診療ブックス〉『死をみとる1週間』 五島 朋幸 398(5)
『循環器疾患と自律神経機能』(第2版) 小川 聡 433(5)
『EBM時代の症例報告』 中山 健夫 545(6)
『質的研究実践ガイド—保健・医療サービス
向上のために』 井上 智子 579(6)
『肝癌診療A to Z—国立がんセンター東病院
の治療戦略』 山岡 義生 624(7)
〈総合診療ブックス〉『総合外来・初診の心得
21か条』 木村 琢磨 719(8)
『開業医のための循環器クリニック』第2版 綾部 隆夫 867(9)
〈総合診療ブックス〉『はじめよう 臨床医に
できる子育てサポート21』 安次嶺 馨1028(11)
『開業医のための循環器クリニック』第2版 石村 孝夫1046(11)
『はじめての心電図』第2版 小沢友紀雄1051(11)

『小児科レジデントマニュアル』第2版

小林陽之助1111(12)
〈総合診療ブックス〉『はじめよう 臨床医に
できる子育てサポート21』 横田 俊平1118(12)
『心身医学標準テキスト』第2版 野添 新一1122(12)
『医療者が知っておきたい自殺のリスクマネ
ジメント』第2版 朝田 隆1141(12)
[JIM Library]
『老いの復権』 箕輪 良行 40(1)
『困ったときに役立つ医療面接法ガイド: 困
難な医師-患者関係に対処するコツ』 藤沼 康樹 162(2)
『循環器治療薬ファイル—薬物治療のセンス
を身につける』 坂本 二哉 265(3)
『研修医当直御法度 症例帖』 瀧 健治 568(6)
『こどものアトピーによくみる50症状—どう
診て・どう対応するか』 巷野 悟郎 667(7)
『PO臨床診断マニュアル』第7版 橋本 信也 839(9)
[新刊紹介]
『脱専門化医療』 43(1)
『町のお医者さんの知恵袋』 339(4)
『境界例の治療ポイント』 1086(11)
[掲示板]
第10回家庭医の生涯教育のためのワークショ
ップ 48(1)
第10回日本総合診療医学会 77(1)
日本女医会創立百周年記念事業 111(2)
第8回国際シェーグレン症候群シンポジウム
・金沢 139(2)
第10回家庭医の生涯教育のためのワークショ
ップ 166(2)
第2回脱専門化セミナー—総合医養成のため
のワークショップ 207(3)
第10回プライマリケア外傷蘇生コース(PTL
S) 336(4)
第8回医師・医療従事者のためのコミュニケ
ーション教育ワークショップ 337(4)
日本病院薬剤師会関東ブロック第32回学術大
会 406(5)
第11回地域医療学サマーセミナー 410(5)
第4回理論東洋医学セミナー 498(6)
地域医療夏期実習へのお誘い 506(6)
医学生・研修医のための第14回家庭医療学研
究会夏期セミナー 526(6)
川崎医科大学附属病院エクスターン募集 543(6)
第4回グループ診療施設見学会 545(6)
第12回伝統医学集中講座 560(6)
医学生のための「プライマリ・ヘルス・ケア
を学ぶワークショップ」 609(7)
地域医療学術集会 614(7)

「在宅ケアの充実と展開をめざして」—医療改 革の時代を生きる—	632(7)
日本病院薬剤師会関東ブロック第32回学術大 会	646(7)
第9回船橋プライマリケア外傷蘇生コース(P TLS)	657(7)
在宅ケアを支える診療所全国ネットワーク第 8回 全国の集いinせんだい2002	667(7)
第5回健康教育/ヘルスプロモーション研修会	685(7)
平成15年度麻生飯塚病院専修医募集	689(7)
第6回Evidence-Based Medicine & Nursing ワークショップ	726(8)
第5回日本アロマセラピー学会	734(8)
第4回臨床研修医のためのワークショップ	744(8)
第12回カリヨンセミナー(秋季セミナー)	748(8)
ブラクティ・メッド ジャパン2002	772(8)
第6回Evidence-Based Medicine & Nursing	

ワークショップ	831(9)
第4回臨床研修医のためのワークショップ	851(9)
第2回飯塚プライマリケア外傷蘇生コース(P TLS)	853(9)
第3回EBM(Evidence Based Medicine)研修 会	861(9)
第32回日本心脈管作動物質学会	866(9)
第15回日本神経免疫学会	956(10)
第11回日本ホスピス・在宅ケア研究会(神戸 大会)	961(10)
第7回在宅リハビリ研修会	971(10)
第4回消化器内視鏡検査研修会	1012(11)
第15回日本神経免疫学会	1019(11)
第11回日本ホスピス・在宅ケア研究会(神戸 大会)	1031(11)
第3回プライマリ・ケア医に必要な家族アプロ ーチワークショップ	1104(12)
第85回臨床医学研修会	1166(12)